

令和6年度第2回小学校教科担任制推進協議会 実践交流資料

1 学校名・教科型

廿日市市立大野東小学校 4教科型

2 学校の概要

学級数及び児童数(R6.12.1現在)

	通常学級							特支 学級	合計
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計		
児童数	148	148	139	150	143	128	856	45	901
学級数	5	5	4	5	5	4	28	7	35

3 教科担任制推進教員を配置した授業計画

教科等	国語	書写	社会	算数	理科	音楽	図工	家庭	体育	道徳	総合	学活	外国語
週当たり標準授業時数	4	1	2.9	5	3	1.4	1.4	1.7	2.6	1	2	1	2
5年 1組 (担任：A)	A	A	C	A	推進	専科	A	A	A	A	A	A	A
5年 2組 (担任：B)	B	B	B	B	推進	専科	B	E	B	B	B	B	D
5年 3組 (担任：C)	C	A	C	C	推進	専科	C	C	C	C	C	C	A
5年 4組 (担任：D)	D	専科	D	D	推進	専科	B	E	D	D	D	D	D
5年 5組 (担任：E)	E	E	E	E	専科	専科	B	E	E	E	E	E	D

教科等	国語	書写	社会	算数	理科	音楽	図工	家庭	体育	道徳	総合	学活	外国語
週当たり標準授業時数	4	1	3	5	3	1.4	1.4	1.6	2.6	1	2	1	2
6年 1組 (担任：F)	F	F	G	F	推進	専科	F	F	F	F	F	F	F
6年 2組 (担任：G)	G	F	G	G	推進	専科	G	G	G	G	G	G	F
6年 3組 (担任：H)	H	H	H	H	推進	専科	H	H	H	H	H	H	I
6年 4組 (担任：I)	I	専科	H	I	推進	専科	I	I	I	I	I	I	I

## 4 成果と課題

(①授業の質の向上、②多面的な児童理解、③小・中学校の円滑な接続、④教師の負担軽減、⑤その他)

### <効果のあった取組>

- ・学年会などを通して定期的に教科担任制について話し合う場を設ける。
- ・効果のあった指導方法を共有することで、授業改善を進めた。



### <成果>

#### ① 授業の質の向上

- ・5学年→単元テスト80点以上の児童の割合（外国語・理科）
- ・6学年→単元テスト80点以上の児童の割合（社会・理科）

○どの教科も80点以上の児童の割合は、平均して80%以上を達成できた。

- ・1つの授業を2回分できることで、授業改善につながった。
- ・同じ教科を担当している先生と一緒に教材研究もできた。
- ・得意教科であれば、専門的知識を生かした授業を行うことができる。
- ・授業の進度が遅れないように他のクラスと連携しながら進めることができた。

#### ●教職員アンケート結果

- ・「教科担任制の導入により、教材研究の深化や教材の工夫等による授業改善につながっている。」の項目（目標→肯定的評価80%以上）→（77.8）%

#### ②多面的な児童理解

- ・多数の教員の目で児童把握ができるので、生徒指導の面で話がしやすくなった。
- ・隣のクラスの子ども達の様子もよく見て、情報共有できるようになった。
- ・多くの児童と関わり合うことが増えたので、いろいろな児童への対応の仕方を学ぶことができた。

#### ●教職員アンケート結果

- ・「教科担任制の導入により、児童把握がしやすく他の教員と情報の共有が増えた。」の項目（目標→肯定的評価80%以上）→（100）%

#### ●児童アンケート（目標）

- ・「教科担任の先生の授業は楽しい。」の項目 肯定的評価80%以上→（94.7）%
- ・「教科担任の先生の授業は分かりやすい。」の項目 肯定的評価80%以上→（96.5）%

#### ④教師の負担軽減

- ・教材研究の時間を短縮することができた。
- ・空き時間が増えた教員もいる。
- ・複数回授業を実施できることで教材研究の時間の軽減と授業の質の向上があった。

### <課題>

- ・必ずしも教員が得意とする教科を選択できるわけではない。
- ・選択できる教科が時数の縛りがあり，限られてしまう。
- ・所見がある教科の場合，負担が大きい。
- ・5学級の場合，3学級で教科担任の時間割を組むのが難しい。
- ・5学級の場合，ALTをすべての授業に配置することができない。
- ・テストのある教科とない教科での負担が不平等に感じてしまう。(外国語，図工，家庭科)
- ・大規模校の場合，時間割の余裕がないため，時数調整がかなり大変。

### ●教職員アンケート結果

- ・「教科担任制の導入により，教材研究等子どもに関わる時間が増え，業務改善につながった。」の項目（目標→肯定的評価80%以上）→（ 22.2 ）%



### <対策>

- ・体育科の年間指導計画を学年間で調整する。
- ・3学級の交換授業の場合，時間割を調整するのが難しいので，もう一人教科担任の授業をする教員を増やして，すべての学級が2学級の交換授業にできるようにする。

例 5-1と5-2が交換授業，5-3と5-4が交換授業，5-5と専科教員が交換授業